

令和7年度看護体験イベント開催業務委託仕様書

この仕様書は、福島県（以下「甲」という。）が〇〇（以下「乙」という。）に委託する令和7年度看護体験イベント開催業務を円滑かつ効果的に行うため、必要な事項を定めるものである。

1 業務の目的

少子化に伴い、看護師等養成施設の入学者数も減少している状況にあることから、株式会社タカラトミーのキャラクターである「リカちゃん」（以下「リカちゃん」という。）や県看護関係機関と連携した、小学生を対象とする看護体験イベントを実施することで、看護職の魅力を効果的にPRするとともに、看護職への憧れや興味・関心を高め、県内看護師養成機関への進学及び看護職就業を目指す子どもの増加を目的とする。

また、子どもの進路決定には保護者の影響が大きいことから、保護者に対しても看護職の魅力をPRし、子どもの県内看護師養成機関への進学及び看護職就業への理解を得ることを目的とする。

2 事業期間

契約の日から令和7年10月31日までとする。

3 委託料上限額

本業務の委託料上限額は17,932,000円（消費税及び地方消費税を含む）とする。

4 対象者

- (1) 小学生
- (2) 保護者等

5 業務内容

- (1) 看護体験イベントの企画立案・調整
- (2) 看護体験イベントの広報
- (3) 事務局運営・イベント等（当日）運営
- (4) その他、目的達成のために必要な業務

6 看護体験イベント開催事業の詳細

(1) 会場

「ビッグパレットふくしま」を基本とする。ただし、以下の「(3) 来場者数（想定）」を集客できる福島県内の会場を確保できる場合は、この限りではない。

(2) 開催日時

令和7年8月16日（土）及び同年8月17日（日）の2日開催とし、開催時間は10時から16時までを目安とする。

なお、「ビッグパレットふくしま」で開催する場合は、上記日程及び前日について「多目的展示ホールB・C」、「控室1、2、3」、「マルチパーパスルーム1」を仮予約済み。

(3) 来場者数 (想定)

以下の来場者数に対応できるの実施体制をとること。

ア 小学生 計700人

イ 保護者等 計1,100人

※ここでいう来場者数は、以下記載の体験学習の参加者だけでなく、当イベントに来場した人数全体を指す。(イベント関係者は来場者数から除く)。

(4) 広報について

本事業を広報するチラシ及びポスターを作成すること。チラシについて県内小学生全員に配布できるだけの数量、ポスターについては全小学校に1枚以上配布できる数量を作成し、小学校を通じて配布すること。また、チラシ及びポスターはリカちゃんを含む内容とし、デザインについて甲に協議すること。

なお、小学校からの協力を得られるように、甲が福島県教育委員会に後援申請を行うことを予定している。

(5) イベント内容

リカちゃんを広告塔として活用し、以下アからウに記載した事項を実施することとする。

なお、以下アからウに記載した内容以外の提案をする際は企画提案書に記載すること。

ア 体験学習

小学生が看護学校の授業内容を体験する「リカちゃんリトルナーススクール」のようなイメージとし、下記(ア)から(エ)を含んだ提案とすること。

小学生については原則白衣(ナース服)を着用して体験学習に参加してもらう。(希望しない人は除く。)

また、保護者等は小学生に随行する形での参加とする。

(ア) 入学式・卒業式

看護学校の入学式・卒業式を想起させる体験プログラム及び修了証の配布。

なお、入学式・卒業式中に小学生に対してリカちゃんからの応援メッセージ(音声のみを想定)を流すこと。

(イ) 赤ちゃんとのふれあい

新生児モデルを活用し、赤ちゃんを抱っこする体験

(ウ) 看護の技術体験

包帯や消毒液を用いて、手当ての基本や、基礎的な看護技術の体験

(エ) 人のからだを学ぶ

人体シミュレータ等を活用し、呼吸・体温・脈拍測定などを通し、人体の仕組みを学び、医学の基礎に触れる体験

イ 企画展示等(体験学習以外の内容)

子どもが参加したい、保護者が子どもを参加させたいと思うような企画コーナーを設けること。

なお、小学生が看護や医療について楽しんで学習でき、自由研究に活用できるようなコーナーや看護師による相談コーナーを設けること。

ウ 会場のレイアウト、装飾等について

参加者にわかりやすく、イベントが円滑に実施できる会場レイアウトとすること。

また、リカちゃんを活用し、子どもたちの思い出に残るようなわくわく感のある会場とな

るように装飾等を工夫すること。

(6) イベント実施に係る留意事項等

ア 体験学習関係

- (ア) 小学生のみでの参加はできないものとし、保護者等と一緒に参加することを条件とする。ここでいう保護者等とは、責任を持って子どもを見守ることができる方を指し、親権者以外でも可とする。(高校生以上を想定)
- (イ) 予約制で参加者を募ることとし、申込受付時に保護者等が参加できることを確認すること。また、参加申込用の受付フォームを作成する場合は入力内容について事前に甲に協議すること。
- (ウ) 実施回数、実施時間、1回当たりの参加人数については、1日当たり200人程度の小学生が参加できるように設定すること。
- (エ) 実施順は上記「6(5)ア 体験学習」記載の入学式を最初に、卒業式を最後(他の体験内容実施後)とする。なお、入学式と卒業式以外の実施順は問わない。
- (オ) 参加者に対してアンケート等を実施し、本事業の成果を甲へ報告すること。
- (カ) 医療機材(新生児モデル及び人体シミュレータ)については、調達前に甲へ協議を行うこと。

イ その他イベント全般について

- (ア) リカちゃんのキャラクターライセンスに係る費用は甲が負担する。リカちゃんの活用方法については甲乙協議の上決定するものとし、キャラクターライセンス上必要がある場合は、ライセンス許諾権者との協議を行うこととする。
なお、キャラクターライセンスはリカちゃんだけでなくリカちゃんの家族や友だちが含まれるため、男女とも参加しやすいイベントとなるように「はるとくん」(リカちゃんのボーイフレンド)も活用すること。
- (イ) 体験学習以外は予約制とせず、1日当たり子ども150人を集客できるような提案を行うこと。
- (ウ) 看護学的知見を要する内容については、甲の確認を受けること。
- (エ) イベント当日のスタッフとして、県内看護学生をボランティアとして参加させること。
なお、看護学生であることを活かした内容(体験学習の補助等)を想定しているため、設営や受付等の業務には従事させないこと。また、ボランティアの選定に当たっては甲と協議するものとする。
- (オ) 当イベントに係る参加人数について集計する際は、体験学習の参加人数と来場者数をそれぞれカウントし、甲へ報告すること。
- (カ) イベントの来場者(体験学習参加者を含む)から入場料等の料金を徴しないこと。
- (キ) イベント中の事故、傷病、災害等の発生時に適切に対応できる体制をとること。
- (ク) イベントの様子について記録すること。なお、著作権、肖像権等の取り扱いには十分注意すること。
- (ケ) 提案内容については法令(例:景品表示法)の規制対象になるのかについて確認を行い、法令の基準に則ること。

(7) その他の留意事項

令和6年度に行った本事業の公募型プロポーザルの際、仕様書について質問いただいた内容及びその回答について、令和7年度の仕様書に合うように一部加工し別紙「仕様書補足」と

おりまとめたので、企画提案や積算の際に参考にすること。

7 成果品

本業務の成果品は、次のとおりとする。

(1) 実績報告書（添付書類を含む）

仕様書に規定した内容について、履行されていることが確認できるように作成すること。

(2) その他本事業の成果として認められるもの

(1) 以外で成果となるものがあれば提出すること。別途甲から指示する場合がある。